

全体の4割(24基)が廃炉/ 30才以上の原発35基では約7割が廃炉

40年超えの老朽原発(高浜1・2、美浜3、東海第二)の再稼働を止めよう

廃炉	稼働中	審査合格	審査中	審査申請なし
24基 (42%)	9基 (16%)	6基 (11%)	10基 (18%)	8基 (14%)

(57基以外に、建設中で審査中の島根3号と大間原発がある。福島第二原発は廃炉に含めている)

原子力白書2018(H29)年度版等を基に作成。2018年12月末。年代は運転開始の年。()内は出力、単位:万kW

❖40年以上経過 18基の内14基が廃炉

						高浜1 (82.6)		美浜3 (82.6)		浜岡2 (84.0)
		美浜1 (34.0)				福I-2 (78.4)	高浜2 (82.6)	浜岡1 (54.0)		東海第二 (110.0)
東海1 (16.6)		敦賀1 (35.7)	福I-1 (46.0)	美浜2 (50.0)		島根1 (46.0)	玄海1 (55.9)	福I-3 (78.4)	伊方1 (56.6)	福I-4 (46.0)
1966	~	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978
		48才	47才	46才		44才	43才	42才	41才	40才

❖39~30年経過 17基の内10基が廃炉

							川内2 (89.0)			
							柏崎刈羽1 (110.0)			
		大飯2 (117.5)				川内1 (89.0)	福II-3 (110.0)		浜岡3 (110.0)	
		福I-6 (110.0)		福II-1 (110.0)		女川1 (82.5)	高浜4 (87.0)		福II-4 (110.0)	
		大飯1 (117.5)		玄海2 (55.9)	伊方2 (56.6)	福II-2 (110.0)	高浜3 (87.0)		敦賀2 (116.0)	
	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988
	39才		37才	36才		34才	33才		31才	

❖29~20年経過 17基の内5基は申請なし

						浜岡4 (113.7)				
						柏崎刈羽3 (110.0)	伊方3 (89.0)			
	泊1 (57.9)	柏崎刈羽2 (110.0)	大飯3 (118.0)			志賀1 (54.0)	柏崎刈羽4 (110.0)			
	島根2 (82.0)	柏崎刈羽5 (110.0)	泊2 (57.9)			大飯4 (118.0)	玄海3 (118.0)	女川2 (82.5)	柏崎刈羽6 (135.6)	玄海4 (118.0)
	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998
	29才	28才	27才		25才	24才	23才	22才	21才	

❖19~9年経過 5基の内2基は申請なし

			東通1 (110.0)						
女川3 (82.5)			浜岡5 (138.0)	志賀2 (120.6)				泊3 (91.2)	
2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009		
16才			13才	12才			9才		

これら57基以外に、建設をほぼ終えた島根3号も審査中だが、昨年9月に一度開かれただけで中断し、2号の審査を優先。

建設中の大間原発は、初のフルMOX炉で工事進捗率は37.6%。Jパワーの発表では、建設工事再開は早くも2020年後半。